

平成 24 年 11 月 16 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 取締役 庄司 友彦
(TEL 03 - 6225 - 2207)

ファイナンス事業に関する現地アナリストレポートの更新 及び市場の反応について

当社の連結子会社であり Group Lease PCL. (以下 G L) が東南アジアで行うファイナンス事業について、タイ国内の証券会社である Asia Plus Securities PCL. (以下アジアプラス証券) は、2012 年 11 月 13 日、同社の発行するアナリストレポートを通じて評価を更新いたしました。下記に要約をご紹介します。

また 12 日 G L が発表した第 3 四半期の決算内容を受け、タイ国内の株式市場では G L 株が高い評価を受けております。G L の時価総額は 140 億円を突破、当社グループの資産価値としても大幅に高まっておりますのでお知らせいたします。

記

<アジアプラス証券 レポート内容の要約>

● 目標価格を 83.30 バーツに引き上げ、タイとカンボジア両方の事業において好調な事業展開を反映

- 2012 年第 3 四半期の利益は予想を上回り、貸付総額 (ポートフォリオ) が対前四半期比 13.7% と大きく増加、同社の ROE を約 30% に引き上げている。
- 貸倒引当金が前四半期比で 41.9%、前年同期比で 79.1% と大幅に減少。洪水後顧客からの返済が進むことで不良債権が減少
- 2012 年第 4 四半期の業績予想は、オートバイ市場での販売台数が相当な台数で増加すると期待され G L の新規契約も継続的に拡大することや、子会社の GL Finance Plc. が行うカンボジアでの事業も好調という好材料により更に上方修正。
- PER12 倍を基準に 2013 年の目標価格を 83.30 バーツに上方修正、依然「買い」を推奨

※アジアプラス証券のレポート「Company Update」(タイ語) は下記の同社サイトにて
ご参照いただけます。

※アジアプラス証券 (Asia Plus Securities PCL.) について
1974 年設立、タイ証券取引所 SET 上場の大手証券会社。
筆頭株主は大手都市銀行のバンコク銀行。

< G Lの株式市場における評価について >

● G Lの時価総額は 140 億円を突破、当社株式持分の含み益は 46 億円相当に

2012年11月12日にG Lが行った同社の第3四半期の決算発表内容を受けタイ証券取引所(S E T) 1部に上場するG Lの株価は急伸を続け、本日16日終値で82 バーツをつけて、過去最高値更新を続けております。その結果、16日終値でG Lの時価総額は5,655百万バーツ(約149億円:1バーツあたり2.65円で計算)となっております。

なお当社の保有するG L株式の平均取得価格(1株あたり23.67バーツ)からは大幅な上昇となり、取得価格から見る含み益は約1,766百万バーツ(約46億円)に達しました。ファイナンス事業の成長が当社の企業価値を高めることに大きく貢献しているものと考えております。

当社グループは、今後も国内各事業とともに、東南アジアの成長市場で急速に成長するファイナンス事業を積極的に強化することを通じて、グループの株主価値の向上を迫及してまいります。今後とも、株主・投資家の皆様のご理解・ご支援のほどをお願いいたします。

<ご参考> Group Lease PCL. タイ S E T (コードG L) 株価推移



以 上